

エスノグラフィー研究会

◆研究会概要

本研究会の目的は、エスノグラフィーの批判的読解、および実地での訓練調査を通じて、参加者のフィールド調査力を向上することです。エスノグラフィーとは、フィールドワークという経験的な調査手法を通じて、人びとの社会生活について具体的に書かれた記述のことを指します。近年、人類学・社会学を問わず、さまざまな分野において研究手法としてエスノグラフィーが導入されています。本研究会に参加する院生のフィールドもさまざまですが、全員が参与観察や生活史の聞き取りに取り組んでいるという共通点を持ち、収集したデータからエスノグラフィーを書くこととなります。これまでに描かれてきた多様なエスノグラフィーの読解と訓練調査を通じて、参加者のフィールド調査力を向上する機会を設けたいと思い本研究会を企画しました。

本研究会では以下の2つの目標を設定しています。

- 1) 様々な分野で描かれたエスノグラフィーの中から課題図書を選び読書会を開催する。
- 2) 研究会顧問である阿部の引率の下、京都市北区の里山において合宿を行い、フィールドワークの訓練を目的とした簡易的な調査を行う。そこで得たデータについては、検討会を開催し、調査内容やインタビュー方法について参加者の間で相互検討を行う。

◆研究会の開催ペース

- ・頻度 隔週金曜日の月2回程度の予定
- ・形式 対面（Zoom接続も可能です！）

参考にこれまでに読んできたエスノグラフィーを置いています。

◆参加メンバー

・院生

酒向 溪一郎（代表・共生）	5回生	曹 旭東（共生）	3回生
柴田 惇朗（公共）	4回生	清水 美春（共生）	2回生
坂本 唯（公共）	3回生	片平 深雪（共生）	4回生
孔 文浩（共生）	3回生	吉川 由貴（共生）	5回生
李 思航（共生）	3回生	西本 春菜（公共）	1回生

・顧問

阿部 朋恒 准教授（共生）

◆おまけ（訓練調査の計画）

時期	: 8月夏季休暇中 2泊3日程度
目的	: 京都市北区小野郷周辺（具体的な地域については顧問の阿部の指導の下決定）
調査目的	: 訓練調査
調査手法	: 参与観察、聞き取り調査
参加者	: 随時募集中

◆連絡先

pacesako73@gmail.com（酒向）

参加の連絡おまちしております。